

独立行政法人 国際協力機構 中 国 センター(JICA 中 国)

2023年8月18日

広島県因島・岡山県西粟倉村をフィールドに

大学生が地域課題解決と国際協力について学び、実践します!

- 独立行政法人国際協力機構(JICA)は、中国 5 県在住の大学生約 20 名(2地域×各 10 名程度)を対象に、広島県尾道市因島、岡山県英田郡西粟倉村にて、「地域課題解決×国際協力」をテーマとしたフィールドワーク合宿を開催します。
- フィールドワーク合宿では、国際協力の視点・手法を用いて、日本国内の地域課題や魅力を理解し、課題解決に向けたアクションを検討・実践します。今後、日本国内やアジア・アフリカ等の開発途上国において地域課題解決を志す人材の育成を目的としています。
- 合宿中は、島民へのインタビューや 8/25-26 に開催する「因島水軍まつり」での学生企画イベント実施(因島)、 地域でのインタビュー結果を小・中学校で発表(西粟倉村)します。

「よそ者」の大学生が、地域を元気にするために考え、行動する夏の9日間。是非取材をご検討ください!

因島フィールドワーク合宿	西粟倉フィールドワーク合宿
8/20(日) オリエンテーション(午後)	9/9(土) オリエンテーション(午後)
8/21(月) 地域資源のリソースマップ作成	9/10(日) 視察地域開発に関わるアプローチについて
8/22(火) 島民へのインタビュー	9/11(月) 地域の森林事業の視察・インタビュー
8/23(水) イベント計画作成	9/12(火) 行政組織の視察・インタビュー
8/24(木) イベント準備・広報	9/13(水) ローカルベンチャーの視察・インタビュー
8/25(金) イベント準備・広報	9/14(木) 授業準備・リハーサル
8/26(土) イベント実施(<u>因島水軍まつり</u> 内)	9/15(金) 小中学生向け授業実施、振り返り
8/27(日) 因島水軍まつり視察、振り返り&報告準備	9/16(土) 村内国際フェスでの発表
8/28(月) 最終報告会	9/17(日) 最終報告会

【取材に関するお問い合わせ先】

フィールドワークの受け入れなどは、以下団体が行います。スケジュールの変更の可能性もありますので、取材予定の方は事前に各実施団体までお知らせください。

- ■因島フィールドワーク合宿 (株)プラス / 担当:酒井 電話. 090-4765-3462
- ■西粟倉村フィールドワーク合宿 一般社団法人 Nest / 担当:福岡 電話. 0868-79-2216

【本企画に関する問い合わせ】

JICA 中国 市民参加協力課 担当:塗木(ぬるき)・齋藤

TEL: 082-421-6305 FAX:082-420-8082

E-mail:jicacic-jocv@jica.go.jp

地域から世界へ、世界から地域へ 元気をつなぐ JICA 中国

JICA 中国ウェブサイト



JICA 主催 中国 5 県在住学生対象

フィールドワーク合宿

「地域づくり」× 「国際協力」 応募締切

810

8.20_®-8.28_®

西粟倉

フィールドワークを通じて、参加者全員で"地域の ①課題 ②可能性 ③課題の解決法"を考えたり、 因島で働く 外国人技能実習生や地域の人たちと交流します。そして、参加者それぞれが自分たちの住む地域で、主体的に 「多文化共生社会の実現」や「地域の課題解決」に貢献できるひとりとなれるよう、参加者やサポーターと共に プログラムを作り上げていきます。

中国 5 県に住む大学生・大学院生・短期大学生 高等専門学校 4・5 年生

因 島 広島県尾道市因島椋浦町 1069 因島椋の里ゆうあいランド

西粟倉 岡山県英田郡西粟倉村長尾 2046

受付担当予定団体

因 島 (株)プラス

西粟倉 一般社団法人 Nest

(主催者: JICA中国)

現地までの交通費及び食費(研修費・宿泊費は無料)





世界のサイクリングロードとして一躍有名になった「瀬戸内し まなみ海道」 基幹産業である造船業では高度な技術を学ぼうとする意識の高い外国人実習生を ベトナムやフィリピン、インドネシアなどの国から多く受け入れています。また 欧米などから訪れるサイクリストとともに、国際色豊かな町になりつつあります。 一方過疎化が進む地域として、若者人口の減少・地域コミュニティの崩壊や 耕作放棄地問題、農家や商店の後継者問題など、多くの課題を抱えています。



岡山、兵庫、鳥取の県境にあり、移住者や来訪者への歓迎が自然に行われています。 9割以上が森林に覆われ、吉野川の源流や田んぼなど里山の風景が広がっています。 先祖が植えてきた木々を100年単位で活かしていく「百年の森林構想」から始まり 環境モデル都市・バイオマス産業都市・SDGs未来都市に選定されています。 自分がやってみたいことを生業として仕事をつくる人が多くいます。合併をせず、 自立しながら持続可能性を高めているフロントランナーな地域です。

※国籍は問いませんが、日本語でフィールドワーク実施に必要なコミュニケーションができることを条件とします。

※SNS 等で活動内容を発信するため、合宿中に写真や動画を撮影しますのでご協力をお願いします。

※合宿中の活動報告(note)、終了後のレポート提出、フォローアップ報告会 (2024年3月頃を予定)へのご協力をお願いします。 ※参加前後2週間は健康管理の徹底をお願いします。



合宿開始までの流れ



オンライン説明会



ィ 応募締切

選考

7/10

ィ 合格者発表

未定

合格者オリエンテーション

(1・2回予定)

合宿プログラム(予定)

	因 島	西粟倉
DAY 1	午後集合・オリエンテーション	午後集合・オリエンテーション
DAY 2	視察地域開発に関わるアプローチについて	視察地域開発に関わるアプローチについて
DAY 3	地域で海外展開している企業の視察	地域の森林事業の視察・インタビュー
DAY 4	外国人労働者受け入れ企業 実習生へのインタビュー	行政組織の視察・インタビュー
DAY 5	イベント企画	ローカルベンチャー視察・インタビュー
DAY 6	イベント準備	準備、授業リハーサル
DAY 7	イベント実施	小中学生向け授業実施、振り返り
DAY 8	イベント振り返り・報告会準備	村内国際フェスで発表
DAY 9	午前報告会・帰路へ	午前報告会・帰路へ

因島担当講師陣 ---



世界規模で考え、足元から行動すること。広島出身・在住で国際協力を仕事にしている人たちのネットワーク。広島をこよなく愛し途上国支援をしつつ、日本国内の地域課題にも取り組んでいます。今回の企画を全面サポートしながら、一緒に作り上げていくメンバーです。この期間で気づいたことや、疑問点、今後のことなど色々相談してみましょう♪



酒井裕次 Yuji Sakai

株式会社プラス代表。 広島県移住受け入れコンソーシアム事業の プロジェクトリーダーを務める。



長井宏治 Koji Nagai

農業関連メーカーに勤務。 開発コンサルタントとして、西アフリカ地域、 ギニアとニジェールの業務に従事。



河野敬子 Keiko Kono

開発コンサルタントの人材育成、 広報活動、開発コンサルティング 企業への就職支援活動等行っている。



井川 真理子 Mariko Ikawa

株式会社コーエイリサーチ & コンサルティング (KRC 主任コンサルタント。職業訓練やジェンダー分野の JICA プロジェクトに従事。



大下凪歩 Nagiho Ohshita

広島の子どもたちに体験を通じた学びを届けるべく、 県内の自然体験施設や森のようちえんに スタッフとして勤める。

西粟倉担当講師陣 ----

Nest は、自然・文化・産業すべてを「お宝」とし、村を学びの場としてプロデュースしています。 地域には学びの資源が豊かにあります。先人たちから受け取った「やってみん!(やってごらん)」の精神によって 人が「いきいき、のびのび」と生きていける社会ができつつあります。学ぶことが地域の中心に。そんな場面を一緒に つくりあげていきましょう! 以下のメンバーのほかに、人づくり村づくりを通じ、世界の貧困地域において暮らしの 改善に取り組んでいる国際 NGO・AMDA 社会開発機構など、国際協力に取り組む方々が講師として参加します。



福岡要 Kaname Fukuoka

山形、沖縄で地域教育に関わる。 「考えることは生きること」をモットーに、 子どもから大人まで学ぶことに没頭 できるよう環境づくりをサポート。



今井晴菜 Imai Haruna

子どもたちの「わくわく」を大切に 野外活動、まちづくりを目的とした イベントの企画運営などに関わる。



青木采里奈 Aoki Sarina

国際教育系NPO団体や地域教育系企業にて 活動し、主に探求学習のイベントなどの 企画・運営を行う。











